授業科目名 担当教員 高瀬 文広 English Reading for Nursing II 開講年次 2年前期 セメスター 時間数 (単位数) 30 (2) 必修選択 講義 選択 授業形態 使用教室 保健・看護の理論、実践、研究等に関する英語文献を講読する。 授業の目的 1. Abstract の役割と必須要素を理解できる。 2. 英語論文の構造を理解できる。 到達目標 3. 英語論文が正確に、速く、読めるようになる 4. 良い英語論文とそうではない英語論文を見分けることができるようになる Abstract の役割ならびに Abstract の必須要素および構造を理解する 第1回 複数の Abstract を比較・分析し、Abstract の構造を理解する 第2回 第3回 Abstract を複数読み、良い Abstract とそうではない Abstract とを読み分ける 英語論文の役割ならびに英語論文の必須要素および構造を理解する 第4回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第5回 第6回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第7回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 授業計画 第8回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第9回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第 10 回 第11回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第 12 回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第 13 回 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 予定された英語論文の読解、議論、質疑応答、前回のフィードバック 第14回 英語論文の読解方法および速読のポイントのまとめ 第 15 回 授業の初回に各回で読む英語論文のスケジュールを立て、担当日を決める 毎回の授業に予定されている英語論文を読んで、疑問点などをリストアップし、授業に出 席する 学習方法 研究方法については、日本語で書かれた文献も併せて読み、授業中に説明ができるように しておく 英語論文の構造を念頭に、内容を予測しながら、速く読めるようにする オフィス 水、木、金の午後 アワー 教員が選んだ Abstract および英語論文 テキスト 受講生が各自の修士論文を作成するうえで必読の英語論文(1人につき2本選定の予定) Burns, T.. Sinfield, S.: Essential Study Skills. London, SAGE Publications, 2006. Cottrell, S.: The Study Skills Handbook (2<sup>nd</sup> ed.). Basingstoke, Palgrave-Macmillan, 2003. Cottrell, S.: Critical Thinking Skills. Basingstoke, Palgrave-Macmillan, 2005. 参考文献 Greetham, B.: How to Write Better Essays. Basingstoke, Palgrave-Macmillan, 2001. Levin, P.:Write Great Essays!. Maidenhead, Open University Press, 2004. Race, P.: How to Study, Oxford, Blackwell, 2003. レジュメ作成 (30%)、授業中のプレゼン (30%)、議論の展開への貢献 (20%)、期末テスト (20%) 評価方法

専門外国語講読Ⅱ

《共通科目》